

=====

賛助会員情報（50音順）:書籍・イベント・その他活動のご案内

=====

- ・日本語教育学会賛助会員一覧はこちらをご覧ください。
<https://www.nkg.or.jp/gakkai/mokuteki/sanjo/>
- ・賛助会員の新規ご入会については下記へお問合せください。
会員サービス担当 Tel.03-3262-4291 E-mail:kaiin@nkg.or.jp
- ・掲載後にリンク切れとなる場合もございますのでご了承ください。
お問い合わせは、各機関宛に直接お尋ねください。

□くろしお出版

- ・【新刊】『『下町ロケット』で学ぶ！ 12の社会人基礎力』
鹿目葉子/大橋真由美/榎原実香 著
小説『下町ロケット』を題材に、社会人基礎力について考え学ぶ
画期的なビジネス日本語教材。キャリア教育・新人研修に最適な1冊！
https://www.9640.jp/book_view/?926
- ・【新刊】『手話言語学のトピック：基礎から最前線へ』
松岡和美/内堀朝子 編
基礎を理解してから近年の研究について読む、新しいタイプの解説書。
手話研究の基本的概念、及び最先端の研究を理解するのに役立つ。
https://www.9640.jp/book_view/?928
- ・【近刊】『現代日本語における否定的評価を表すとりたて詞の研究』
井戸美里 著
現代日本語のとりたて詞、とりわけ否定的評価を表すとりたて詞を中心に、
その形態・統語的特徴と意味的特徴を記述的に一般化する。
https://www.9640.jp/book_view/?927
- ・【近刊】『越境する日本語教師と教師研修
—実践を省察するラウンドテーブル』
池田広子/宇津木奈美子 編
従来の研修とは一線を画す「実践を省察するラウンドテーブル型
日本語教師研修」で何が可能になるのか。その考え方と、実践の記録。
https://www.9640.jp/book_view/?930

□ジャパントイムズ出版

・【新刊】『初級日本語よみもの げんき多読ボックス』Box 1～Box 4

坂野永理・池田庸子・品川恭子・坂井美恵子 著

Box 1～3：各 12 冊入り

Box 4　　：10 冊入り

定価：各 7,700 円（10%税込）

電子版『初級日本語よみもの げんき多読ボックス』全 46 冊の紙書籍版を、4 つの Box で一挙発売！『げんき』の語彙や文法を使って書かれているので、辞書なしでだれでも楽しく読める多読本です。げんきのキャラクターのサイドストーリーのほか、こわい話、日本各地の紹介など、多彩な読み物を用意。朗読音声つき。

<https://bit.ly/3HqO4ST>

・【近刊】『4 技能でひろがる中級日本語カルテット 教師用ガイド』

「4 技能でひろがる中級日本語カルテット 教師用リソースパック」

坂本正 監修 安井朱美・井手友里子・土居美有紀・浜田英紀 著

2023 年 4 月発売予定

『中級日本語カルテット』をより効果的に指導するための教師用マテリアル。『教師用ガイド』では、テキスト 1・2 の全 12 課について、授業の時間配分や教え方のポイントをワークブックの解答も交えながら詳しく説明しています。ダウンロード販売の「教師用リソースパック」には、小テストやワークシート、文法解説の日本語訳などを多数収録。

<https://bookclub.japantimes.co.jp/book/b622552.html>

・【メルマガ&Twitter 始めました！】

新刊やイベントのご案内のほか、教育現場の方々向けに役立つ情報をお届けします。

◎メールマガジン「THE NIHONGO TIMES」

<https://bit.ly/3GyDPvi>

◎Twitter アカウント「ジャパントイズ出版_NIHONGO」

<https://twitter.com/japantimespubjp>

□スリーエーネットワーク

・【近刊】『外国人生徒のための教科につながる日本語 応用編』

有本昌代 著

2,200 円（税込）B5 判 / 5 月上旬発売予定

外国にルーツを持つ高校生向け教材シリーズの 2 冊目。

日本語を学びながら教科の基本語彙や知識を身につけ、考える力・発表する力を育みます。

<https://www.3anet.co.jp/np/books/3936/>

・電子書籍版

【新刊】『日本語初級 2 大地 メインテキスト』

価格は各電子書店にてご確認下さい。

<https://www.3anet.co.jp/np/books/3250/>

・スリーエーネットワーク主催オンラインセミナー

タスク主導型教材を通してどのように中級レベルの力を伸ばすか

－『タスクベースで学ぶ日本語 中級2

Task-Based Learning Japanese for College Students』を使って－

日時：3月26日（日）14:00-15:30

<https://bit.ly/3XxE05D>

□凡人社

・【新刊】『対話型日本語教材 ともに学ぶ「せかい」と「にほんご」』

松尾慎 編著 五嶋友香, 澁谷こはる, 鈴木雅大, 東樹美和, 西村愛, 矢部紬 著

定価：1,650円（税込）1月下旬発売

<https://www.bonjinsha.com/goods/detail?id=14033>

・【新刊】『2022年度日本留学試験（第2回）試験問題』

日本学生支援機構 編

定価：1,980円（税込）1月下旬発売

<https://www.bonjinsha.com/goods/detail?id=14035>

・【電子書籍リリース】

『教えよう 日本語 ―考えつづける日本語教師になるためのタスク―』

河野俊之, 橋本ゆかり 著 1月中旬発売

【Amazon Kindle】<https://www.amazon.co.jp/dp/B0BQ6JS77W>

【Google Play ブックス】<https://play.google.com/store/books/details?id=Kv6hEAAAQBAJ>

・【凡人社（麴町店）（大阪店）営業について】

曜日や日にちを限定してオープンしています。

ご来店前に以下のURLで情報をご確認くださいませようお願いいたします。

麴町店：<https://www.bonjinsha.com/wp/access>

大阪店：<https://www.bonjinsha.com/wp/osaka>

・【イベント情報】

どんどん新しいイベントを企画中です。

ウェブページでぜひ最新の情報をチェックしてください。

<https://www.bonjinsha.com/wp/event>

=====
NKGメールマガジンへの情報提供

=====
締切は毎月20日、配信は1日が基本です。内容確認等の上、メールマガジンに掲載します。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.nkg.or.jp/mailmagazine>

<フォント>このメールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。

■□-----□■
<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <https://www.nkg.or.jp/>
<編集者> 広報委員会
<発行年月> 2023年3月1日
■□-----□■

公益社団法人日本語教育学会 <https://www.nkg.or.jp>

◆◆◆NKGメールマガジン◆◆◆【NKG・MM】2023.3_3 他団体情報

=====

他団体情報：行政・助成・イベント等のご案内

=====

- ・掲載後にリンク切れとなる場合もございますのでご了承ください。
お問い合わせは、各機関宛に直接お尋ねください。

■情報■

□国際交流基金

- ・国際交流基金ウェブサイト「日本語教育通信」（3月初旬掲載予定）
日本語教育ニュース：海外日本語教師訪日研修が再開しました！
<https://www.jpff.go.jp/j/project/japanese/teach/tsushin/news/202303.html>

■イベント■

※新型コロナウイルス感染症の影響で、原稿作成時に開催予定としていても、
その後に変更している場合もございますので、ご参加予定の方は必ず事前に
主催者に開催方法や開催有無をお問合せください。

□参加募集

- ・日本語教育史研究会 2022年度研究発表会（3月4日）
<https://nihongo2020.wixsite.com/nihongo/複製-研究発表会-プログラム確定>
- ・九州大学人文科学研究院言語運用総合研究センター
日本語教育セミナー「日本語学習環境とレジリエンス」（3月4日）
https://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~cslp/3_event_nihongokyoshi.html

- ・言語文化教育研究学会 第9回年次大会「コン_ヴィヴィアリティと言語文化教育」
(3月4日・5日)
<http://alce.jp/annual/2022/>
- ・NPO 多言語多読 オンライン日本語多読授業入門講座 (3月5日)
<https://tadoku.org/japanese/online-courses-for-supporters/>
- ・関西大学留学生別科設立10周年記念シンポジウム
「日本語教育のこの先を見つめる－留学とは何か、留学生別科の役割とは－」(3月11日)
<https://www.nkg.or.jp/kenkyukai/.assets/KK230311kansai.pdf>
- ・第13回看護と介護の日本語教師研修「ベトナム人対象の漢字教育における『漢越語』利用の可能性と限界」(3月11日)
<http://nihongo.hum.tmu.ac.jp/kangokaigoN-SIG/>
- ・言語文化教育研究学会 特別企画 こどもの視点－「無分別」に語る多文化共生のいまむかしそしてこれから－
(3月11日)
<http://alce.jp/spec22.html#c>
- ・Villa Education Center (VEC) 2022年度第7回VECセミナー
「学び合いとしての日本語教育」－日本語活動ワークショップ&VEC文化庁事業報告－ (3月12日)
<https://vecseminar227.peatix.com/view>
- ・第19回多文化共生社会における日本語教育研究会
「言語権から日本語教育を考える」(3月12日)
<https://tabunka-nihongo.jimdofree.com/>
- ・言語処理学会第29回年次大会 (NLP2023) (3月13日～3月17日)
<https://www.anlp.jp/nlp2023/>
- ・中国話話者のための日本語教育研究会 第53回大会 (3月18日)
<https://chuugokugowashablog.wordpress.com/>
- ・株式会社ウィザスグローバルソリューションズ
ポストコロナ時代を生きる日本語教師シリーズ：第5回セミナー
これからの日本語教師に必要なマインドセットと21世紀型スキル
－「生き延びる」力をめざす日本語教育－ (3月18日)
https://with-us-gs.co.jp/online_seminar/20221102/
- ・サタラボ VOL.49「日本語教師×コーチング『プランニング・セッション【目標設定】の進め方』」(3月18日)

<https://www.nkg.or.jp/kenkyukai/.assets/KK230316satalabo.pdf>

- ・ 一般社団法人介護の日本語学習支援協会 (3月21日・24日)
介護の日本語学習教材の紹介：外国人介護人材受け入れ施設・専門学校対象
<https://knngsk.com/events/20230321/>
- ・ 四国大学文学部日本語教員養成課程開設記念「日本語教育フォーラム」
(3月25日)
<https://www.shikoku-u.ac.jp/news/event/20230208.html>
- ・ 国際研究集会 2023「複言語主義の多元性をめぐって」
科学研究費助成事業 18H00688 (代表 西山教行) (3月25日)
<https://www.nkg.or.jp/kenkyukai/.assets/KK230325kokusai2023.pdf>
- ・ 日本語プロフィシエンス研究会 2022年度第3回研究例会 (春合宿)
(3月25日・26日)
http://proficiency.jp/?page_id=2921
- ・ NPO 多言語多読「オンライン読みもの作成入門講座」(3月26日)
<https://tadoku.org/japanese/online-courses-for-writers/>
- ・ 株式会社篠研 (3月26日・4月2日)
日本語能力試験 N2 対策指導法セミナー-科目別指導のポイント-
https://www.kanjifumi.jp/n2_seminar/
日本語能力試験 N1 対策指導法セミナー-科目別指導のポイント-
https://www.kanjifumi.jp/n1_seminar/
- ・ 国立国語研究所第46回 NINJAL チュートリアル
『日本語日常会話コーパス』活用入門 (3月29日)
https://www.ninjal.ac.jp/events_jp/20230329a/
- ・ むらさきジャパニーズインスティテュート間接教授法講座「初級全文法講座」
(4月1~9日)
<https://www.murasaki-japanese.com/jp/seminars/indirect-method.html>

=====
NKGメールマガジンへの情報提供
=====

締切は毎月20日、配信は1日が基本です。内容確認等の上、メールマガジンに掲載します。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.nkg.or.jp/mailmagazine>

<フォント>このメールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。

■□-----□■

<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <https://www.nkg.or.jp/>

<編集者> 広報委員会

<発行年月> 2023年3月1日

■□-----□■